



左から、ニーノ・カルーン《シチリアの記憶》1999-2004年、《エトルリア人》1985年  
《夢の館》1999年、《翼》1958年

3階 企画展示室【予定】

## 記憶と空間の造形 イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーン

2020年1月4日(土)～2月16日(日)

イタリア現代陶芸を代表する作家であるニーノ・カルーン(1928-2017)は、神話性、象徴性を制作におけるテーマの一つとしています。初期は、それらを自己の故郷の記憶と結びつけた装飾的な器物を制作していましたが、次第に古代ローマの遺跡等を思わせる壁面や柱、門などの形態制作を通じて、古代と現代を結ぶ空間の構築へと向かいました。こうしたカルーンの表現は、日本を含め世界中で高い評価を得ています。

本展は、ニーノ・カルーンの偉業を92点の代表作ならびに数々のデザインワークやスケッチなどの資料を通じて紹介する、日本で初めての本格的な回顧展です。

友の会情報：特別解説会の実施

日 時 2020年2月14日(金) 18:00～19:00  
定 員 先着30名  
集合場所 当館1階ロビー  
解 説 者 大長智広(当館研究員)

申込方法 申込先：京都国立近代美術館 総務係  
電 話：075-761-4114  
(月曜から金曜まで、10:00～12:00 / 13:00～17:00)  
メール：info@ma7.momak.go.jp  
(件名は「友の会特別解説会申込み」としてください)  
※お申込みの際、お名前・会員番号をお伝えください



3階 企画展示室【予定】

## チェコ・デザイン 100年の旅

2020年3月6日(金)～5月10日(日)

芸術家アルフォンス・ミュシャ(ムハ)が生まれ、またフランス絵画から影響を受けたチェコ・キュビズムと呼ばれる独自の様式を生み出したチェコ。さらに、アニメやおもちゃに至るまで、20世紀のチェコは世界を魅了する数々のデザインを生み出した国として知られています。しかし、その100年を振り返れば、戦争や占領そして政変といった刻々と変わる国家の情勢にデザイナーたちが翻弄された世紀でもありました。

本展はチェコ・デザインの100年を、家具やプロダクト、ポスターなど、チェコ国立プラハ工芸美術館所蔵の作品を中心とした約200点の作品により紹介します。歴史軸に沿って紹介される作品は、チェコひいてはヨーロッパの情勢が20世紀のデザインに与えた影響の、一断面を示すものとなるでしょう。

左から、バヴェル・ヤナーク《クリスタル(結晶)型小物入れ》1911年  
ラジスラフ・ストナル《耐熱ガラスのティーセット》1931年  
マリエ・ライロヴァー《革装本》1925年

イベント情報！ 一日かぎりの託児サービス

日 時 2020年3月14日(土) 10:00～18:00  
定 員 2時間交代 | 1回あたり5名まで  
予 約 各回完全入れ替え制 | 事前予約制(当館ウェブサイトから)

当館の教育普及プログラムとして、1日限りの特別な託児サービスを実施します。子育てで、なかなか美術館に足を運びにくいという方に向けてもおすすりめです！お預けいただいたお子様にも、チェコのおもちゃ、アニメを楽しんでもらい、チェコを堪能していただこうと思っています！ぜひこの機会にご利用ください。

友の会

【お知らせ】 年末年始の開館について  
インスタグラムの開設！

【イベント】 京都国立近代美術館オープンデー2020  
ひらきまつり！

Topics [ 展 覧 会 ] 記憶と空間の造形  
イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーン  
チェコ・デザイン 100年の旅

イベント・教育普及プログラム

京都国立近代美術館オープンデー 2020  
ひらきまつり！

寒い冬に、アツアツなイベント尽くしの3日間がやってきます！

五感を使った茶会に、手で触れる作品鑑賞プログラム、点字とデザインについて考えるトークセッションや、音に着目したワークショップまで。障害のある方もない方もいろんな感覚をつかいながら、美術館でのひと時をいっしょに過ごしませんか。

開催概要

日程 2020年2月7日(金)、8日(土)、9日(日)

会場 京都国立近代美術館

対象 どなたでも | 事前申込み、当日配布の整理券が必要なプログラムがあります  
(美術館が初めての方、視覚、聴覚に障害のある方の参加も歓迎します)

主催 新たな美術鑑賞プログラム創造推進事業実行委員会  
(実施中核館：京都国立近代美術館)

プログラム

2月7日(金)

14:00～15:30

茶会ワークショップ (1回目)  
講師：齋藤名穂 (建築家・UNI DESIGN)

17:30～19:30

トークセッション「点字×デザイン=?」  
西村祐一 (rimishuna)、北原和規 (UMMM)、  
坂田佐武郎 (Neki inc.)、広瀬浩二郎 (国立民族学博物館)  
福井哲也 (日本ライトハウス)

2月8日(土)

10:30～12:00

手だけが知ってる美術館  
第3回 ニーノ・カルーソの世界

13:30～15:00

茶会ワークショップ (2回目)  
講師：齋藤名穂 (建築家・UNI DESIGN)

16:00～18:00

講演会「感覚をフルにつかう美術館」(仮)  
講師：齋藤名穂 (建築家・UNI DESIGN)

2月9日(日)

10:00～12:00

トーク&ワークショップ  
音のズームレンズ Otenna(オンテナ) を使って岡崎まちあるき！  
講師：本多達也 (富士通株式会社)

12:30～17:00

上映+シンポジウム  
百瀬文 《聞こえない木下さんに聞きたいいくつかのこと》

詳細・お申し込み方法等につきましてはウェブサイトをご覧ください

<http://www.momak.go.jp/senses/>



茶会ワークショップ | 講師：齋藤名穂

2/7,8!



手だけが知ってる美術館 ニーノ・カルーソの世界 | 写真は1974年頃のニーノ・カルーソ

2/8!



音のズームレンズ Otenna (オンテナ) を使って岡崎まちあるき！ | 講師：本多達也

2/9!

お知らせ

年末年始の休館について

本年も残すところ、あと1ヶ月となりました。  
来年も京都国立近代美術館をどうぞよろしくおねがいいたします。

- 12月15日まで | 円山応挙から近代京都画壇へ
- 12月16日 | 休館日
- 12月17日 | コレクション・ギャラリーのみ開館  
—12月22日 | ※20・21日は夜間開館、20:00まで
- 12月23日 | 休館日  
—1月3日
- 1月4日から | 記憶と空間の造形  
イタリア現代陶芸の巨匠 ニーノ・カルーソ  
第6回コレクション展 開幕

お知らせ

インスタグラムの開設！

このたび公式Instagramアカウント @momakkyoto を開設しました。当館の魅力や展覧会のみどころをご紹介します。ぜひフォローの上、ハッシュタグ「#京都国立近代美術館」「#momak」をつけて投稿してください。



京都国立近代美術館賛助会員  
当館は右記、賛助会員の皆様からご支援・ご支持をいただいております。

<特別会員>

木下グループ FUJIFILM 三井住友銀行

<一般会員>

ワコール KYOCERA 中央信用金庫